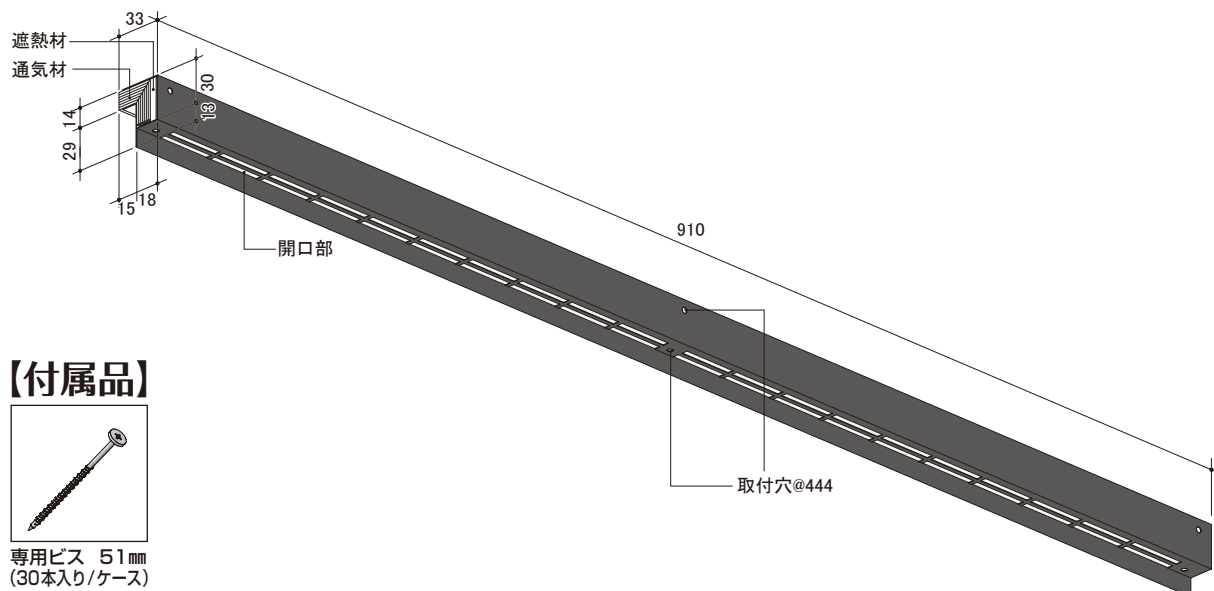


## 【製品図】 単位 (mm)



## 【付属品】



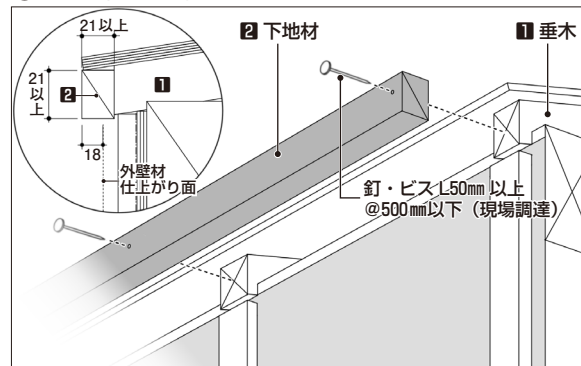
## 【注意事項】

- ① 本製品を準耐火構造 45 分の軒裏換気材として使う場合
  - ・ 軒の出は製品厚み分 18mm+ 鼻隠し（破風）仕上げ材の厚みとして下さい。軒天井を張る仕様には使えません。
  - ・ 鼻隠し（破風）下地材は総厚 21mm× 総高さ 21mm 以上の木材、木質材料、合板を使用してください。
  - ・ 本体は同梱されている専用ビスで留め付けて下さい。下地材はφ2.75×50mm 以上の釘またはビスを使い、500mm 以下の間隔で留め付けてください。
- ② 本製品を耐火建築物に使用しないでください。  
建築基準法の規制を受けます。
- ③ 本製品は立て置きせず、屋内で平積みにして保管してください。
- ④ 本製品を分解・改造等を行わないでください。
- ⑤ 本製品は銅板製の薄板の為、端部が鋭利になっております。施工の際は、手などを切る恐れがありますので、作業用の手袋などを着用し、十分注意してください。

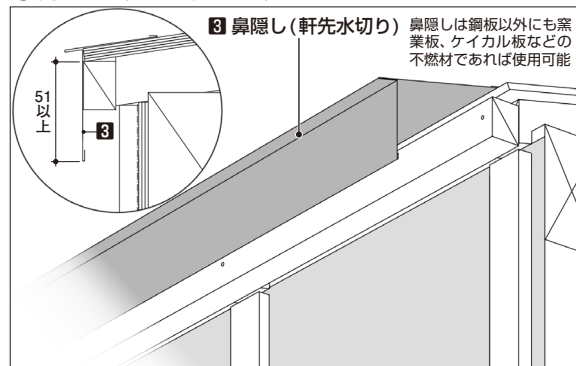
## 軒の場合

### 【施工説明】

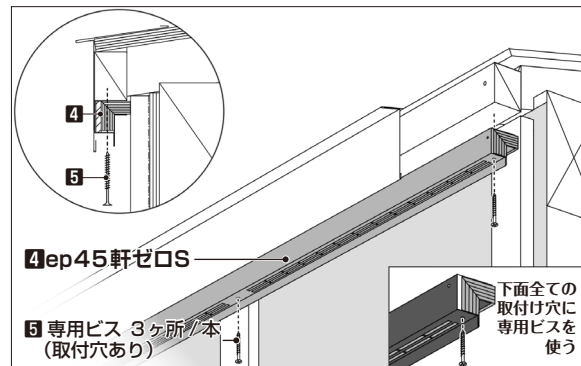
#### ① 下地材を取付ける



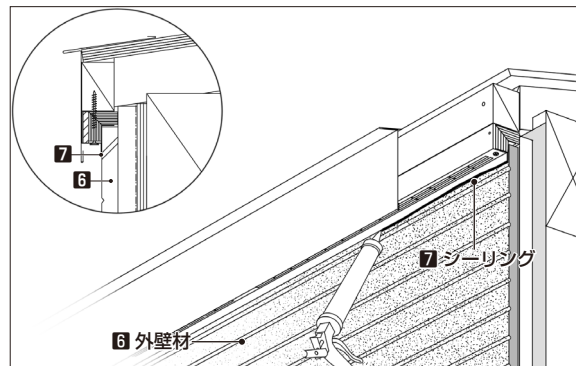
#### ② 鼻隠し（軒先水切り）を取付ける



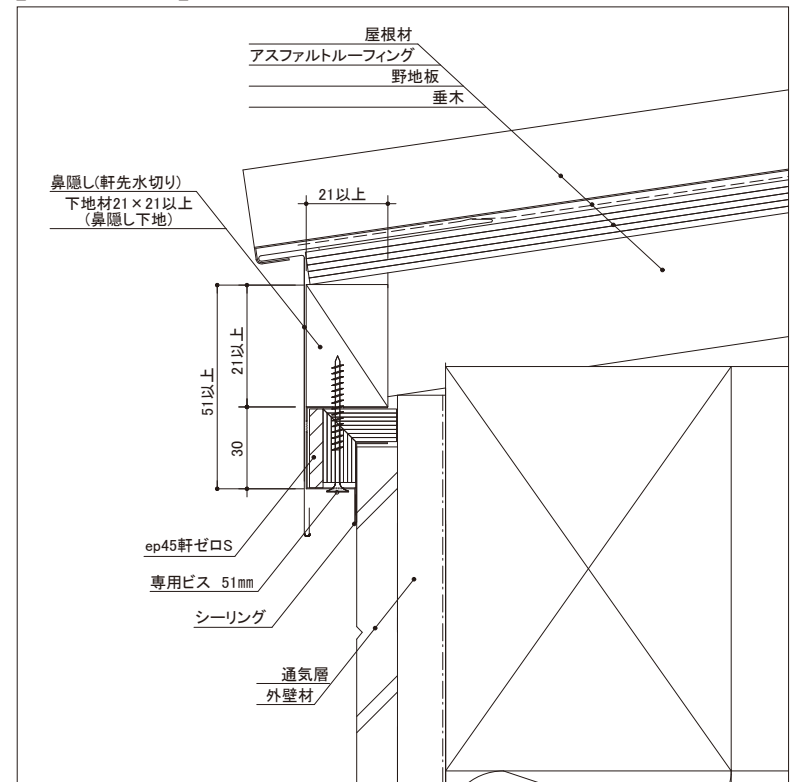
#### ③ 本製品を取付ける



#### ④ 本製品と外壁材の取合いをシーリング処理し完了



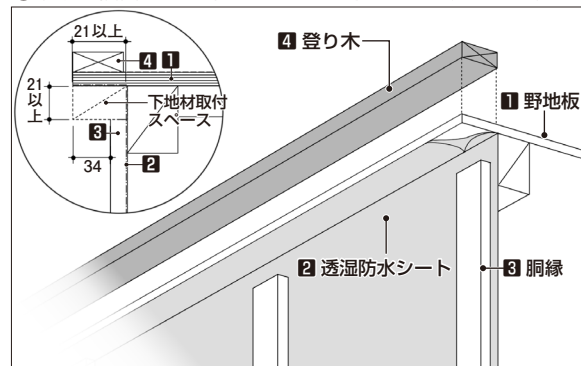
### 【納まり図】



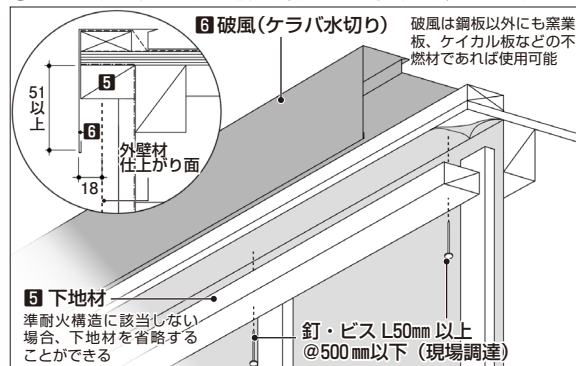
## ケラバの場合

### 【施工説明】

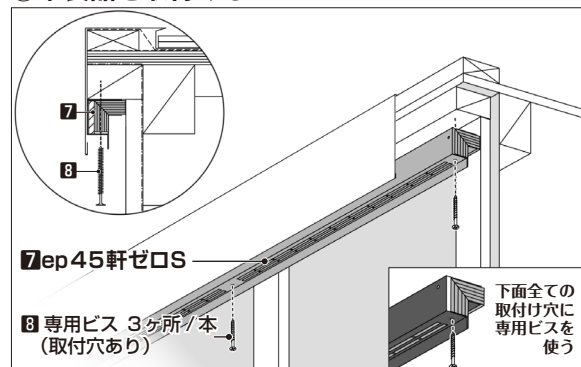
#### ① ケラバ換気と下地材のスペースを確保し、登り木を取付ける



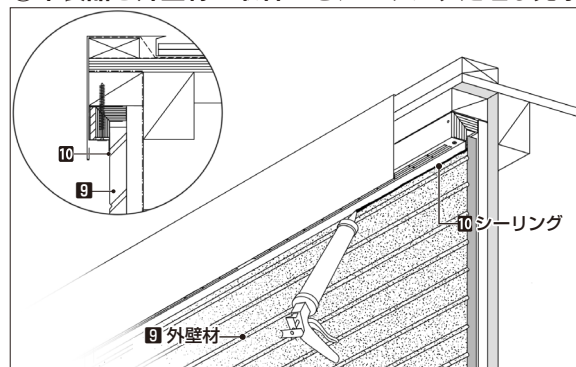
#### ② 下地材を施工後、破風（ケラバ水切り）を取付ける



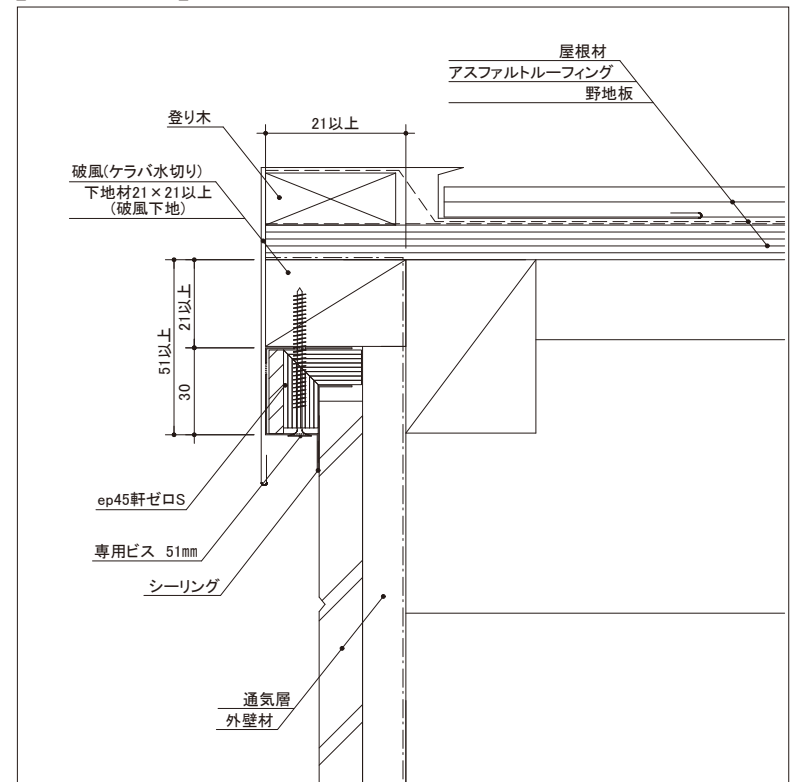
#### ③ 本製品を取付ける



#### ④ 本製品と外壁材の取合いをシーリング処理し完了



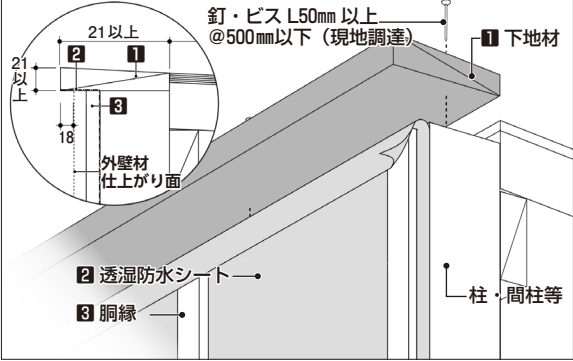
### 【納まり図】



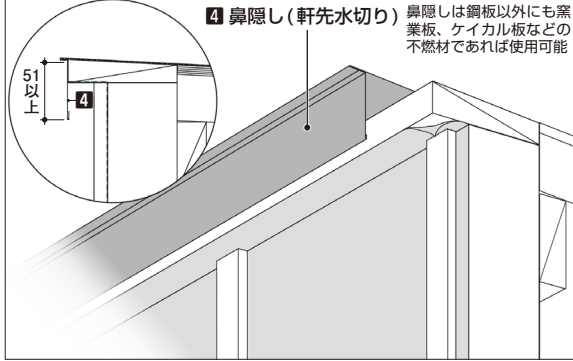
フラットルーフの場合

【施工説明】

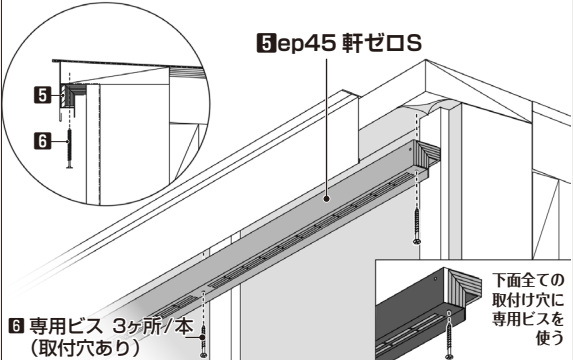
①下地材を取付ける



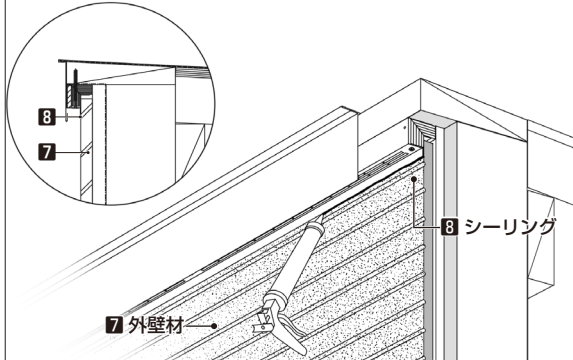
②鼻隠し(軒先水切り)を取付ける



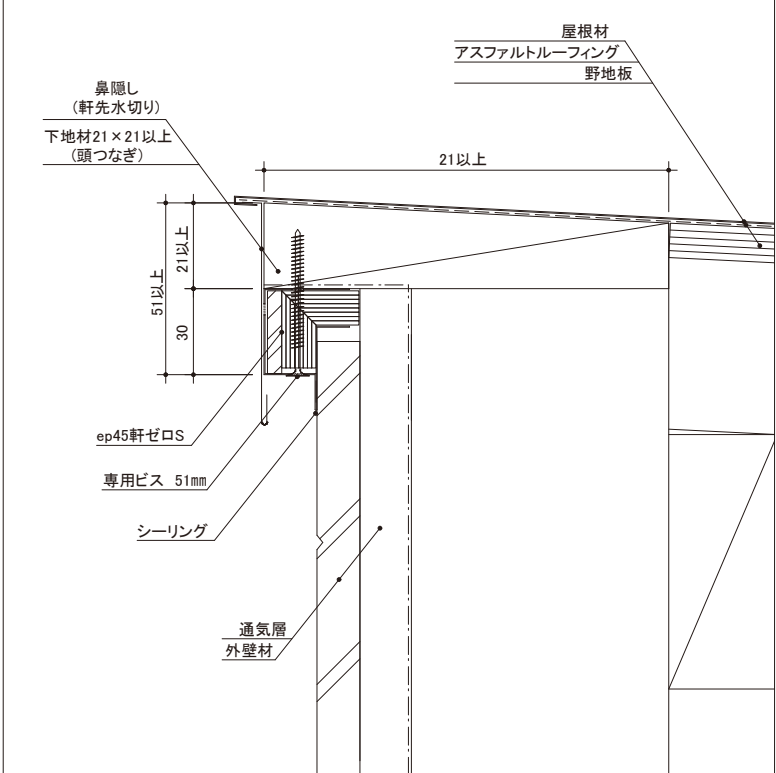
③ep45軒ゼロSを取付ける



④ep45 軒ゼロSと外壁材の取合いをシーリング処理し完了



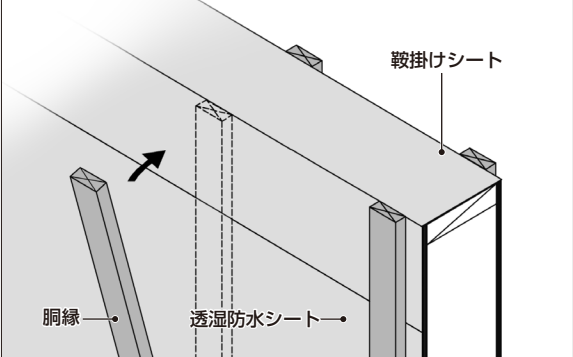
【納まり図】



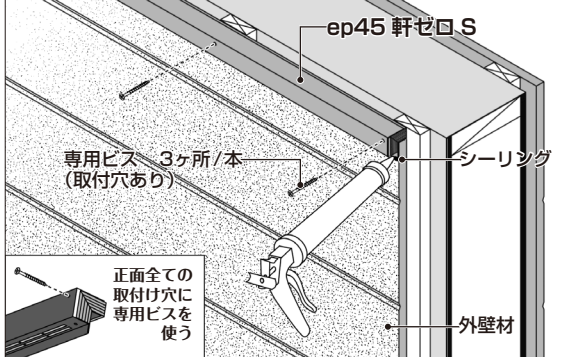
パラペットの場合

【施工説明】

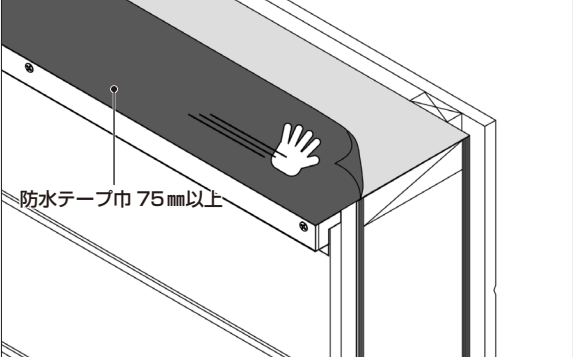
①防水層を施工後、胴縁を取付ける



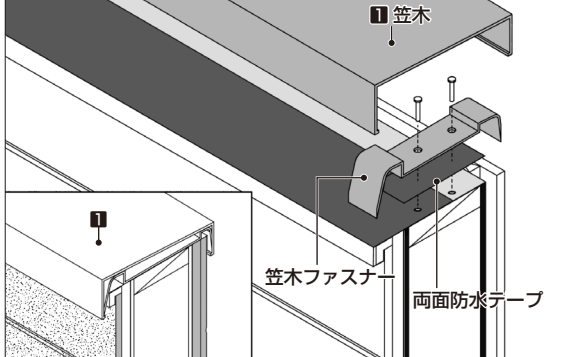
②ep45 軒ゼロSと外壁材を取付け、取合いをシーリングする



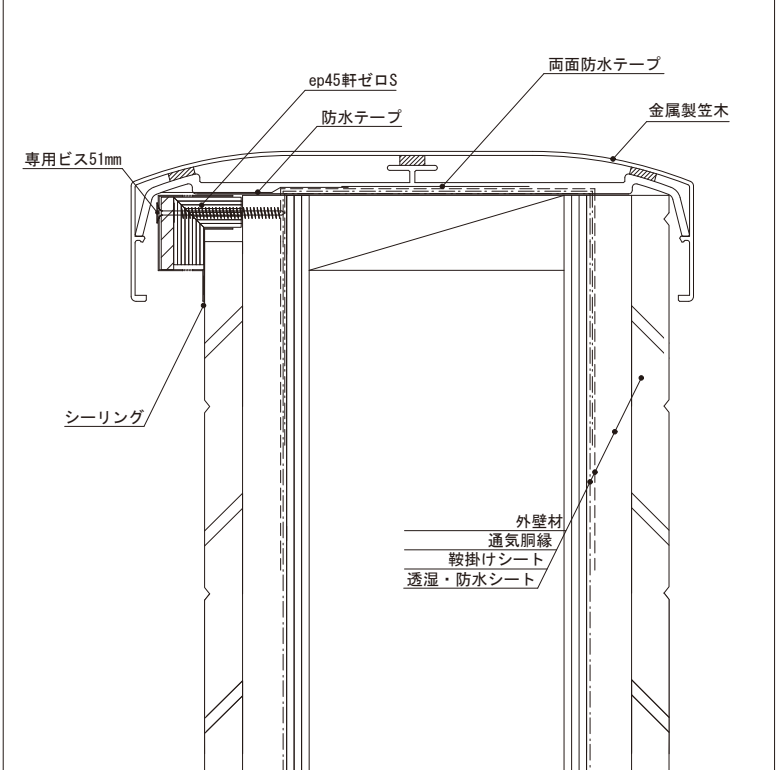
③ep45 軒ゼロSと天端を防水テープで処理する



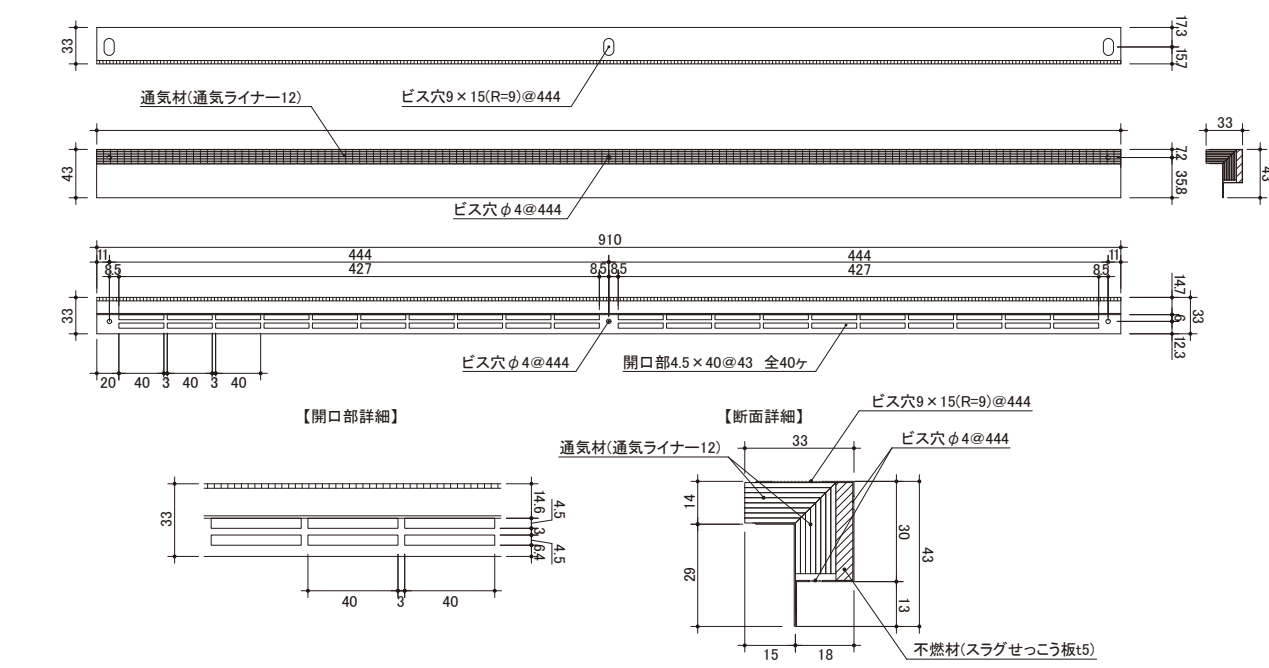
④笠木を取付けて、完了



【納まり図】



【製品3面図・製品仕様】



ep45 軒ゼロ S		
材質	ガルバリウム鋼板 (材厚 = 0.35mm)、スラグせっこう板、ポリプロピレン	
規格寸法	(厚) 18mm × (高) 43mm × (長) 910mm	
認定番号	QF045RS-0257 45分準耐火構造認定	
色調	本体・専用ビス …ホワイト	本体・専用ビス …ブラック
有効開口面積	72cm <sup>2</sup> /本	
入数	8本入り/ケース	
付属品	専用ビス:(長) 51mm / [30本入り/ケース]	